

2024年

2025年

8月3日～1月26日

会場

道の駅ふくしま
道路情報コーナー

建設業は、建物やインフラを造り、維持していく人々の生活に欠かせない仕事ですが、従業員の高齢化が進み、深刻な人手不足に悩んでいるのが現状です。本事業では、建設業の「いま」を伝える動画の放映や、パネル展示、建設機械の操作体験などのイベントを通じて建設業に対する県民の理解を深めるとともに、来場者に対するアンケートや現場の写真コンテストなどを通じて、建設業が担い手を確保し、引き続き社会に貢献していくためには何が必要か、県民の皆様とともに考えていきます。

イベント予定

本イベントについての詳細や最新情報は右の二次元コードからアクセスできるホームページをご覧ください
https://syst.cjnavi.co.jp/acc_count.php?id=fukuken-top



建設機械の試乗や重機運転シミュレーター体験会などのイベントも随時開催

- 建設業情報コーナー開設式
8月3日(土)11:00～11:30
- 「重機でGO!」運転シミュレーター体験会
8月3日(土)11:30～15:00、8月4日(日)10:00～15:00
- 「ふくしま・けんせつDAY」(建設機械試乗体験、「重機でGO!」体験、測量体験など)
10月20日(日)10:00～16:00
- 「わたしの現場」フォトコンテスト表彰式、写真家 山崎エリナトークイベント
12月14日(土)13:00～15:00

建設業関連のパネル展示

- 武者小路晶子氏建設機械イラストパネル展 | 8月3日(土)～8月18日(日)
- 「進化する建設業」パネル展 | 10月19日(土)～11月4日(月)
- 写真家 山崎エリナ作品+フォトコンテスト優秀作品パネル展 | 12月14日(土)～2025年1月5日(日)
- 雪道の守りびと(除雪従事者)パネル展 | 2025年1月11日(土)～1月26日(日)

聴かせてください。あなたの建設業への想い

「ふくしまの建設業」についての動画を見てアンケートに答えると、抽選で福島の名産品などが当たる!

建設業の動画、
電子アンケートの
回答はこちら!



https://syst.cjnavi.co.jp/acc_count.php?id=fukuken-anke-to

応募方法

建設業情報コーナーに設置している特設モニターや、本チラシの二次元コードからアクセスできるホームページでは、建設業で働く若手社員のインタビューなど、建設業に関連するさまざまな動画を放映しています。

これらの動画のいずれかを視聴していただき、ホームページで実施している、福島県の建設業についての電子アンケートにお答えください。回答された方には、抽選でふくしまが誇る名産品などの賞品が70名様に当たります!

福島県建設業協会の公式Instagramをフォローし、あなたの近くの気になる「建設工事の現場」を撮影し投稿しよう!

※詳細は二次元コードから募集要項を確認してください
https://syst.cjnavi.co.jp/acc_count.php?id=fukuken-photo



- ①「福島県建設業協会」Instagram公式アカウント「(一社)福島県建設業協会official」(@fkk_pr)をフォローします。
- ②建設中のビルや道路工事、橋の修理など、あなたが気になった福島県内の工事現場を撮影してください。
※工事関係者の許可なく現場内に侵入し撮影するなど危険な行為はお控えください。
※過去に撮影された写真の投稿もOK。
- ③撮影した写真に2つのハッシュタグ「#わたしの現場」「#ふくしまの建設業」をつけ、撮影場所、撮影時期(令和■年■月)、作品タイトル、建設現場の印象に残った理由、好きな理由を書いて投稿します。
- ④Instagramへの投稿以外に、郵送でも作品を受け付けます。詳しくは募集要項をご覧ください。

応募方法

「わたしの現場」
フォトコンテスト

応募期間

2024年
8月3日(土)～
11月15日(金)

「知ってほしい。ふくしまの建設業のこと」

お問い合わせ (一社)福島県建設業協会 TEL 024-521-0244
 (メールアドレス: gyomuka@e-fukuken.or.jp)

■主催/ (一社)福島県建設業協会 ■共催/ 福島県 ■後援/ 国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所、福島市、(公財)建設業福祉共済団、(一財)建設業振興基金、東日本建設業保証(株)福島支店

建設業の「新4K」って、ご存じですか？

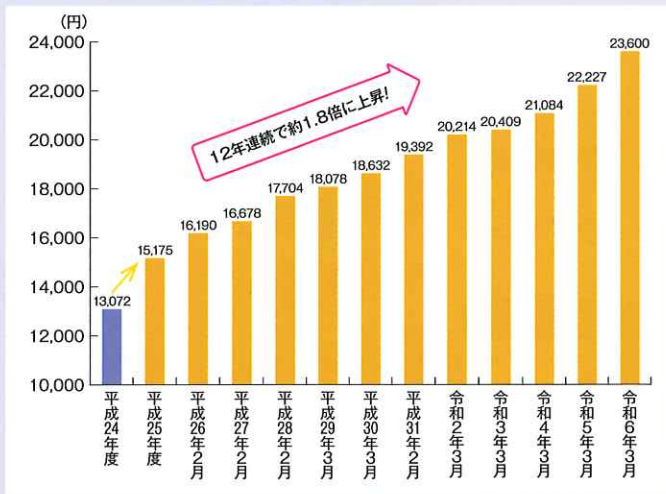
一昔前、建設業といえば「キツイ」「汚い」「危険」な3K産業といわれてきました。しかし、最近では労働時間の短縮、ITの導入による工事現場の生産性向上など、「新4K」産業を目指した働きやすく、魅力ある職場づくりが進んでいます！



シンカする建設業の「いま」を知ってください！

1K 給料が良い！

建設業で働く人の賃金の目安として国が定める「公共工事設計労務単価」(※⑨)は平成24年以降、12年連続で上昇しています。建設業はこれからも高収入が見込める職業です。



※⑨雇い主が支払う法定福利費などが含まれており、実際に支給される給料とは異なります。

3K 希望が持てる！

災害に強いまちづくりや、道路、橋、水道などの老朽化対策など、将来にわたり建設業の仕事がなくなることはありません。

近年は、ドローンを活用した測量や、自動で操作できる機械など、IT技術の活用が進み、効率的で安全な職場になっています。また、資格や経歴をカードに登録する「建設キャリアアップシステム」(CCUS)により、従事者の経験や能力に応じた給料がもらえる仕組みの普及も進んでおり、将来に希望が持てる仕事です。



CCUSカード

2K 休暇が取れる！

令和6年4月から建設業にも適用された時間外労働上限規制に対応するため、仕事の効率化などによる働き方改革が進められ、休暇が取りやすい職場になっています。

また、子育て休暇や育児休業制度などもあり、仕事と家庭が両立できる働きやすい職場になっています。



4K カッコいい！

地域の暮らしを支える道路や公園などの公共施設を造る、スケールの大きな「地図に残る」仕事です。

最近はスポーツ用品メーカーなどと協力し、快適でスマートな作業服を採用した会社も増えています。作業服も含め、働く姿が「カッコいい！」会社が増えています。



契約者割戻金制度が始まっています。

- 契約者割戻金制度により掛金負担が軽減
- 手厚い補償 保険金区分合計最高5,000万円
- 労働者と企業のリスクをカバー

ますます安心。充実の制度。

社員と家族、会社を守るために。

建設共済保険

法定外労災補償制度

公益財団法人 建設業福祉共済団

取扱機関: (一社) 福島県建設業協会

建設共済保険 検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>

☎ 0120-913-931

今すぐご加入を!